

なかむらとくべつしえんがっこうだより

よこはましりつ なかむらとくべつしえんがっこう
横浜市立中村特別支援学校

こうりゅう じんけん ぶ
交流・人権部

ねん がつ
2023年3月

『前へ』

よこはましりつ なかむらとくべつしえんがっこう
横浜市立中村特別支援学校
こうちやう きくもと じゆん
校長 菊本 純

れいわ ねんど おお えいきやう ねん なか すこ こうりゅう ないやう ひろ
令和4年度もコロナに大きく影響された1年となりました。そのような中でも、少しずつ交流の内容が広がってきたことは、前進ではないかと思っています。

5月には3年ぶりに中村オリンピックを、中村小学校の児童と同じフィールドで演技などの種目を行うことができました。直接接触合うことは行いませんでしたが、同じ目線で演技を行ったり、お互いの競技を応援したりできたことには、大きな意味があったのではないかと思います。特にコロナ禍で学校生活の始まった1～3年生にとっては、児童生徒の皆さんにとっても保護者の方にとっても、お互いに身近な存在として感じる機会になったのではないかと思います。

中村小学校とはクラスや学年と一緒に交流も再開しました。密にならないグラウンドや体育館での交流が主でしたが、集会やゲーム的なことを行ったり、書き初めなど季節の学習を行ったりと、楽しみながら行える交流学習ができるようになってきました。

副学籍交流も同じで、副学籍校に直接行ける機会や行える内容も広がってきました。決して手紙やビデオなどでの交流が劣るものではありませんが、間接的な交流ではお互いに伝わりづらいことも、同じ場所にいることで感じ取れることはとてもたくさんあります。

また、今年は3年ぶりに横浜双葉高等学校との交流も再開しました。小学生とも大人とも違う年齢の生徒の皆さんとかかわることは、とても良い体験の場です。はずかしがってしまう、楽しくてどんどんかわりを求めていく、そのような少しいつもと違う様子が見られました。

交流だけでなくそのほかにもコロナ禍で中止となっていたいろいろな活動が、今年は再開に向けて動きだしました。一方で空白期間があったことで、前に行っていたことがうまく伝わっていないため、手間取ってしまうようなケースもありました。安全が第一ではありますが、そのようなところをみんな確認しながら、ウィズコロナのなかでもしっかり行っていけるよう、新しいスタイルづくりをしていかなければなりません。児童生徒の皆さんや保護者の方からもたくさんのアイデアをいただきながら、もっと「前へ」進めていきます。今後ともぜひご協力をお願いいたします。





そつぎょうせい ほごしゃ がっこうせいかつ ふ かえ おも きこう
卒業生の保護者に、学校生活を振り返っての思いを寄稿していただきました。

『 笑顔がつなぐしあわせ 』

こうとうぶ ねん いしやま あかり
高等部3年 石山 明香里
いしやま
石山 みゆき

「……」泣く事も叫ぶ事もできず、産まれてきた明香里。明香里の父の心配する声だけが聞こえてくる。
18年前の 10月29日は、喜びと期待に満ち溢れた日になるはずが、絶望と悲しみいっぱいの日になった。明香里はお腹から出る直前まで、元気に動いていたのに…。促進剤を使用して出産する事になったが、薬が合わなかったため、私の呼吸ができなくなる。その時、お腹の中の明香里にも酸素が滞り、約20分という時間、まともに呼吸ができなかった。

今こうして笑顔を見せてくれたり、大声で叫んでくれたりする明香里が、愛おしくてたまらない。あの時一生懸命息をしてくれてありがとう。私たちの子として生まれてきてくれてありがとう。

ここまでの道のりは、陰しくて辛い事もたくさんあったが、その何倍も幸せだった。いよいよ春からは社会人としての新しい生活が始まる。中村特別支援学校でのたくさんの経験は、明香里にとって自信と
なってくれるだろう。

今まで明香里に関わってくださった皆様に感謝いたします。ありがとうございました。そして、これからも感謝の気持ちを忘れず、明香里のとびきりの笑顔をたくさん見せて欲しい。明香里の笑顔が家族みんなの幸せだから。



『 時の流れと共に。 』

ぶんきょうしつこうとうぶ ねん うがじん はやと
分教室高等部3年 宇賀神 快大
うがじん たえこ
宇賀神 耐子

言葉にすれば、「18年」という一言になりますが、この一言の中には、言葉に出来ないほどの胸に積み重なった思い、家族共に過ごした記憶がたくさんあり、原稿を書きながら蘇ります。そして、とうとう高校を卒業する年齢となり、「おめでとう！！」という気持ちと、「よくここまで頑張ったね！！」と思います。そして、ここまでのために親子共々、実にたくさんの方々に支えられ、やってこれました。特に学校での経験は、かけがえのないものとなっています。2020年から新型コロナが流行し、イベントや学校生活に影響が出てしまい出来ない事が増えてしまいました。早く収束しないかと願ってはいましたが、なかなかそうはいかずに不安や心配は募るばかり。そんなコロナ生活が数年続き、あっという間に高校3年生に。このまま楽しい思い出や経験が出来ずに卒業になってしまうのかな…？と少しネガティブな思いを抱きつつ面会をしていると、「修学旅行に行けるかも！？」と情報が入り、ウキウキと気分が上がった事を覚えていきます。どうか行けます様に！！と願う日々。そして学校の先生より OK のお返事が頂けた時は本当に嬉しかったです。学校生活の最大イベントが出来た事は本人にとっても一生の思い出になっていると思います！！その証拠に、どの写真も表情が良く楽しそうでした！！親子共に分教室の先生方には深く感謝しております。



『 えがお かんしゃ 笑顔・感謝 』

こうとうぶ ねん すがはら きょうこ
高等部3年 菅原 響子
すがはら すが
菅原 清

すこ ちい う せいご かげつ はいえん にゆういんせいかつ はじ にゆういん あいだ からだ かつ
少し小さく生まれて、生後6ヶ月で肺炎になり入院生活が始まりました。入院をしている間に体が固ま
ってしまい退院と同時にリハビリに通う事になりました。

ちい ころ ねつ だ ちゅうじえん まいにち びょういん かよ
小さな頃は、よく熱を出し、中耳炎にもなり、毎日のように病院に通っていました。

しょうがっこうにゆうがくまえあた すこ あんてい ねつ なみみ ほう なお
小学校入学前辺りから少しずつ安定し、熱も無く耳の方も治ってきました。

なかむらとくべつしえんがっこう しょうがく ねんせい とき てんこう き えんぼう てんきよ こと がっこう
中村特別支援学校には、小学5年生の時に転校して来ました。遠方からの転居という事もあり、学校
見学する事も出来ず転入しました。

てんにゆう すこ ふあん しょにち せんせいがた ほごしや かつがた あたた ことば いただ
転入には少し不安もありましたが、初日から先生方、保護者の方々から温かい言葉をかけて頂き、
親子共々とても安心した事を思い出します。

ねんかん なかむら がっこうせいかつ たくさん こと まな まいにちげんき えがお がっこう かよ
それから8年間、アットホームな中村での学校生活では沢山の事を学び、毎日元気に笑顔で学校に通
う事が出来ました。

がっこう つ かせ せいかつ い おも
学校での積み重ねをこれからの生活に生かしていければと思います。

きょうこ せいちょう たずさ いただ みなさま ところ かんしゃもう あ
響子の成長に携わって頂いた皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



『 たの おも で 楽しかった思い出 』

こうとうぶ ねん なかがわ みづき
高等部3年 中川 深月
なかがわ ともえ
中川 朋恵

みづき しょうがくぶ ねんせい とき なかむらとくべつしえんがっこう てんこう てんこういぜん かよ かみすげたとくべつ
深月は小学部6年生の時に中村特別支援学校へ転校してきました。転校以前に通っていた上菅田特別
支援学校には訪問学級が無かった為です。

あたが がっこう ふあん きも せんせいがた ほごしや みなさま むか くだ
新しい学校で不安な気持ちでいっぱいでしたが、先生方や保護者の皆様があたたかく迎えて下さった
ので、安心して転校生活を始められました。

がっこうせいかつ おも で いろいろ なか いんしょうてき しゅうがくりょう ともだち そろ
学校生活での思い出は色々ありますが、中でも印象的なのは修学旅行です。お友達とお揃いのタオル
を購入したり、お昼ご飯を一緒に食べたり、集合写真を撮影したり…。中等部、高等部共に日帰りでの
親子参加で、とても楽しく過ごせたのは、ご指導していただいた先生方、いつも笑顔で声を掛けて下さ
った保護者の皆様のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

『卒業に寄せて』

こうとうぶ ねん まつもと ひな
高等部3年 松本 姫奈
まつもと みちこ
松本 美智子

さくら ろうか とお にゆうがく ひ あいだ かん なかむら むか さんどめ
桜でいっぱい廊下を通して入学した日がついこの間のように感じられます。中村で迎える三度目の
そつぎょうしき さいご おも かんがいぶか
卒業式。これが最後だと思いと感慨深いものがあります。

なかむら
中村オリンピックにレインボーフェスタ、大好きなプールやアイデアの詰まった授業。あちこちから響く
うたごえ わら た きょうしつ ぜんいんそろ い こと しゅうがくりょこう かずかず
歌声と笑いの絶えない教室。全員揃って行く事ができたディズニーランドへの修学旅行。数々のシーンが
おも
思いおこされます。

かしじょうたい う まれ いし りょうしん おも えが よう こ せいちょう のぞ
1026g、仮死状態で生まれ、医師から「ご両親が思い描いていた様なお子さんの成長は望めないでし
よう。」と告げられたあの頃からは想像もつかない今があります。

たいちょう すぐ こと おお て むすめ むすめ よ ところ み いろいろ こと
体調が優れない事も多く手のかかる娘でしたが、娘の良い所を見つけ、色々な事にチャレンジして、
ほ むすめ せいちょう いっしょ よろこ せんせいがた かんしゃ きも
たくさん褒めて娘の成長と一緒に喜んでくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

むすめ わたし かぞく かた で あ やさ いろいろ けいけん
娘だけでなく私たち家族もたくさんの方と出会い、優しさに触れ、色々な経験をさせていただきました。

むすめ さくら はなみち とお そつぎょう
娘はもうすぐ桜の花道を通して卒業します！

せんせいがた がっこうかんけいしゃ みなさま じどう せいと ほごしゃ みなさま むすめ せいちょう いっしょ ささ
先生方をはじめ学校関係者の皆様、児童・生徒・保護者の皆様、娘の成長と一緒に支えてくださった
すべ みなさま かんしゃもう あ
全ての皆様に感謝申し上げます。

『感謝』

ぶんきょうしつこうとうぶ ねん
分教室高等部3年 Yさん

なかむらぶんきょうしつ ちゅうがくぶこうとうぶ ねんかんかよ
中村分教室には中学部高等部6年間通いました。

はじめ ひとみし な こども せんせいがた みなさま あたか やさ あいじょう つつ すこ
初めは人見知りで泣いていた子供は、先生方センターの皆様温かく優しい愛に包まれ少
な いま がっこう せんせい だいす
しずつ慣れ、今では学校も先生も大好きです。

せんじつ しゅうがくりょこう ぶ じ い えがお たくさん しゃしん み ほんとう たの かお
先日は修学旅行も無事に行き笑顔の沢山の写真を見せていただきました。本当に楽しそうな顔をしてい
ます。この6年で、すっかりお姉さんになりました。

ねんまえ ひとり せんせい かあ こ みな そだ せんせい まえ な
6年前、一人の先生が「お母さん、この子を皆で育てましょう」、そうおっしゃってくれた先生の前で泣き、そ
ひとこと こころ すく わたし いっしょうわす
の一言で心が救われたのを私は一生忘れません。

わたし こども げんき かんしゃ
私と子供を元気にしてくれたことに感謝しかありません。どうもありがとうございました。

さき しんせいかつ はい こども みまも わたし みなさま やさ ひと おも
この先も新生活に入りますが、子供を見守りながら、私も、皆様のように優しい人になれたらと思ってい
ます。中村分教室の先生方、本当にありがとうございました。



卒業 おめでとう!

